

## 平成30年第2回田布施町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者1 石田 修一

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 麻里府海岸高潮対策工事について	<p>平成32年完成を目標に海岸高潮対策工事が進められているが、工事が大幅に遅れている。</p> <p>1 現在の工事の進捗状況はどの程度か。</p> <p>2 工事完成の予定はいつになるのか。</p>	町長
2 国道(188号線)の整備及び管理について	<p>国道(188号線)の通学路である戎ヶ下海側の路側帯は非常に狭く、いつ事故が起きてもおかしくない状況です。また、八海側に進むと歩道拡幅が必要な箇所がある。また道路の管理が不十分である。</p> <p>1 現在、国道(188号線)で国交省に陳情している案件はあるのか。</p> <p>2 管理の徹底を図るために自治会との連携を密にし、改善を図ることはできないか。</p>	町長
3 田布施の名木について	<p>平成17年3月に田布施町教育委員会が田布施の名木を紹介している。管理を徹底し、観光資源や子ども達の教育に役立てることはできないか。</p> <p>1 この名木を継承し、保存する意思はあるか。</p> <p>2 地域での管理は限界があるが、管理はどのようにしているか。</p> <p>3 活用について</p>	町長 教育長

質問者2 西本 篤史

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 自治会の役割について	<p>近年、社会経済情勢の変化に伴い、都市化が進む一方で、地域社会に対する住民の関わりも希薄化し、自治会に入らない方や脱会する方もいる。自治会は、災害時をはじめ日常生活の中での様々な問題(環境、福祉、安心・安全、防災、子ども育成など)を、住民相互が協力、連携して地域を良くしなければならない、今は不明確の点も多い、自治会(地域)の役割を明確にしてはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山口市では「自治会のおてびき」を作っているが田布施町はあるか。</li> <li>・転入時に窓口で自治会加入の説明をしているか。</li> <li>・自治会に入っていない住民は何割か。</li> <li>・転入者に自治会長や班長の連絡先を書いたあいさつ状を作ってはどうか。</li> <li>・脱会者、未加入者も共益費の支払い、地域行事、地域活動に参加すべきではないか。</li> <li>・子ども育成会は地域の役割であると思うがどうか</li> </ul> <p>以上質問いたします。</p>	町長
2 景観法について	<p>景観法は、都市、農山漁村等における良好な景観の形成を図るため、良好な景観の形成に関する基本理念及び国等の責務を定めるとともに、景観計画の策定、景観計画区域、景観地区等における良好な景観の形成のための規制、景観整備機構による支援等所要の措置を講ずるとあり、近隣の市町もすでに策定している所もある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町は実情に即した景観計画を策定するとあるがどんな計画か。</li> </ul>	町長

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観まちづくりは作るのか。</li> <li>・馬島は瀬戸内海公立公園であり良好な景観形成として無線基地等工作物の建設を制限してはどうか。</li> <li>・景観計画の策定にあたり町民、議員との勉強会、意見交換会をしてはどうか。</li> </ul> <p>以上質問いたします。</p>	
--	--	--

質問者3 松田 規久夫

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 安心・安全な町づくりを	<p>歩車分離交差点の推進をお願いする。最初の取り組みとして、祇園交差点の信号改良に取り組んで欲しい。理由は信号が青でも過去に横断歩行者の死亡事故が発生している。また、熊毛方面からはカーブで見通しが悪く、下り坂でスピードがでて、右折左折する自動車が多い交通量の多い交差点だから。検証結果が良ければ次は中学校のある砂田交差点と、順次拡大し歩行者の安全を確保したい。田布施の交差点が全て歩車分離方式になれば、全国に情報発信し誇れる。ユニバーサルデザインの町づくりにつながり、安全な町として人も呼び込める一因になる。「笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施」のキャッチフレーズ実現に向け、安心・安全な町づくりのため交通事故ゼロを目指したい。歩車分離交差点をどのように考えられるか。また、交通安全に関連して、町民からの要望と疑問を聞く。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 本町交差点から西へ向けて歩道整備の計画は。</li> <li>2 通学時の安全確保のため、新町の新しい団地入口に横断歩道の新設を。</li> <li>3 波野北町住前の歩道に案内標識板支柱があるため、歩道が非常に狭く危険な状態となっている。並行する空き地の舗装で改善が可能。この舗装改善で駅から東方面のセブンイレブン交差点まで、山口銀行側歩道同様に郵便局側歩道も自転車の通行が可能となるのではないか。</li> <li>4 雨量の多い梅雨時期、浜城のファミリーマートから岩田に抜ける周南広域農道は池のような水溜りとなり、それを避けるため中央線を越えて運転する車が数多くあるのが現状だ。事故回避のため道路の水溜りの解消は。</li> <li>5 毎年のように草刈りを必要とする道路は、冬場にシートでカバーして雑草を防ぐ方法もあるが、町の対策を尋ねる。</li> </ol>	町長
2 田布施町の働き方改革は	<p>単に「ノー残業デー」を設けて職員に定時退庁を促すようなやり方では、根本的な改革につながらないだろう。トップである町長から、組織の底辺職員まで意識を共有し、うまく組織が機能してこそ働き方改革は成し遂げられる。経営トップの町長の明確な職務関与であり、現場職員が一人ひとりの当事者意識を担当職務に対し持つ必要がある。結果として、住民サービスの向上につながるだろう。以下質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新採用職員、再雇用者の配属と担当任務はどのように決めたのか</li> <li>2 4月の人事異動で降格があったが、その理由と他の職員への影響は</li> <li>3 女性職員は何名で、そのうち管理者は何人いるか</li> <li>4 将来、田布施町はどれくらいの女性比率を目指すのか</li> <li>5 正規職員とパート以外に派遣職員を雇用する理由と人件費は</li> </ol>	町長

	<p>6 課を越えて、課内の担当を越えての働き方をどのように考えているか</p> <p>7 若い職員のやる気（モチベーション）の高揚策は</p> <p>8 情報化（データ）を利用した積極的な住民サービスの提供は</p>	
3 地域経済を「見える化」するには	<p>地方創生は、人口減少を食い止めることと持続可能な地域経済の形成だ。そのために、田布施町も人口ビジョンと総合戦略を作成した。町広報や議会だよりで、町財政については一般会計約60億円の収入、支出の説明がある。特別会計も同様にある。金額は分かっても、どこからどのように何が充足して何が不足しているのか。今後はどのようになるのか町民は見極めが難しいのが現状だ。田布施町の経済循環の現状を精査して、強みと弱みを把握し、田布施町の経済力を知らねばならない。マネーの循環は、体内の血液循環と同様に重要だ。住民に分かり易く田布施町経済を「見える化」できないか。それにより、町づくりや地域振興について、行政、議会、住民と「議論も見える化」に繋げたいものだ。町民に対し、田布施町の経済の「見える化」に取り組む気はないか。</p>	町長

質問者4 國本 悦郎

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 特別支援教育について	<p>近年、発達障害と診断される人が増加するにつれ、彼らを含む障害のある児童生徒の学習の場が保証されるようになってきた。町内の小中学校でも、特別支援学級や通級学級などが開設されている。</p> <p>その現状とこれからの課題を問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 特別支援学級と通級学級の実態は</li> <li>2 特別支援教育に対する校内の支援体制は</li> <li>3 担当する教師の専門性を有する養護学校教諭の免許取得の有無と未取得者に対する取得に向けた取り組みは</li> <li>4 今後、特別支援教育を推進するにあたり、各学校で抱えている課題は</li> </ol>	教育長
2 田布施町の観光について	<p>昨年の9月議会で、「分かりづらい田布施の観光」ということで、何点かに渡り質問してきた。それらがどう改善されたか、現状とこれからの取り組みを問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 3ヶ所に分散している観光拠点の見直しは</li> <li>2 田布施町の観光や古墳を含む史跡について精通している職員の配置は</li> <li>3 今回発行された観光パンフレットの評価は</li> <li>4 これまでに配布されてきたパンフレットに掲載されていた町内各所に散らばる史跡や遺跡の説明データはどこに</li> <li>5 県の資料によれば、観光客の大半は交流館利用者となっているが、それは妥当な数字か</li> <li>6 古墳について、ダイジェスト的なパンフの発行は</li> </ol>	町長 教育長

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 敬老会について	<p>少子高齢化が進み、全国的にも敬老会事業のあり方が見直されている。一人暮らしや長寿命化を背景に参加しにくい方々も多く居られる。また、内容もマンネリ化し、出席率が低下していると聞くが、制度を継続していくためには、該当者のニーズの把握や地域性を活かした創意工夫を図り、より楽しんでいただけるように、積極的な検討、改善が必要と思われる。こうしたことで、町長に次のことを尋ねる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 近年の敬老会の参加率を問う。</li> <li>2 会場までの交通手段が無い敬老者への対応を問う。</li> <li>3 敬老お祝い金の支払い場所はどの様になっているか。</li> <li>4 参加者減少対策として、地域コミュニティ（地域）での実施か、何が良かったか、何が嫌だったかなどのアンケートを行い参加率の向上を図っては。</li> <li>5 将来的な敬老会のあり方について検討、改善が必要と思うがいかがか。</li> </ol>	町長
2 障害者差別解消法について	<p>平成28年4月1日から「障害者差別解消法」がスタートして2年余りになる。この法律は、障がいのある人への差別をなくすことで、障がいのある人もない人も共に生きる社会をつくることを目指している。</p> <p>障がいを理由として、正当な理由なく、サービスの提供を拒否したり、制限したり、条件を付けるなどの「不当な差別的取扱い」を禁止し、また障がいのある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられた場合には、負担が過重すぎない範囲で対応する「合理的配慮の提供」が求められている。行政機関等では法的義務とされ、民間事業者においては努力義務とされた。</p> <p>これまででない新しい考え方は、障がいのある人もない人も、その人らしい生き方が保障される社会の現実に大きな役割を果たすものと期待されている。そこで、次のことを尋ねる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 差別の解消に関し、職員の遵守すべき対応要領は定められているか、定められていればその内容を問う。</li> <li>2 差別解消法を実践するための啓発・広報活動はどの様に行ったか。</li> <li>3 職員への研修、事業者の啓発、町民への普及啓発のこれからの推進を問う。</li> <li>4 県、町の相談・対応窓口は何処か。</li> </ol>	町長

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 庁舎にエレベーターが設置されるので車いすの方の職員採用も考えては	<p>今年度の庁舎耐震補強工事に伴いエレベーターが新たに設置されます。これは、足の不自由な方や車いすの方が庁舎を利用する場合、大変便利になるということです。具体的には、3階の議会傍聴や、会議の出席、2階の総務企画課や町長室に直接お話に行かれるなどです。さて、これは一般利用でのことですが、役場職員採用ということで考えてみますと、車いすの方も、積極的に採用試験を受けてみようと思える状態ができるということでもあると思います。通路の狭さなど、問題点もいろいろあると思いますが、次回の採用試験では、車いすの方の採用も考えたものにはできないでしょうか。もちろん今までも、ダメとは書いてはいなかったのですが、</p>	町長

	受ける側からすれば階段しかない庁舎では遠慮されていたと思います。	
--	----------------------------------	--

質問者7 竹谷 和彦

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 独居世帯への行政の支援について	本町の独居世帯数は何件か。(うち65歳以下の世帯数は。)また今後どのように独居世帯数は推移していくと予想されるか。 近年、全国的に孤独死の問題が大きく取り上げられているが本町ではどのような独居世帯に対する見守りや対策を行っているのかお聞かせください。	町長
2 本町の個人商店の現状と町としての支援策、展望は	過去10年間の町内で廃業、倒産した商店等はどれくらいあるのか。また町外に転出した企業等は何社あるのか。駅前の商店街が荒廃しているが何か対応策は考えているのか。 若者の移住や起業に対する支援措置はあるのか。周防大島町では役場内に「周防大島町定住促進協議会」をつくり若者の移住や起業に対する働きかけを積極的に行っているが本町ではどうか。	町長